



北伸電機株式会社  
代表取締役 細川 亮さん

大手企業が手がけにくい分野を主体に、お客様の注文に応じてどんな小さな仕事でもやってきたことが、現在につながっていると思っています。充電技術に関しては、20年以上手がけており、長年の実績が信頼になっていると感じます。私たちの仕事は、根気・根性がないと続けられません。コツコツと細かい仕事ができる人、ものをつくるのが好きな人に来てほしいですね。若い人はソフト面には強いけれど、この仕事はハード面への興味も必要です。普段から「この機械の中はどうなっているんだろう?」と考えるような人は、向いていると思います。

### 北伸電機株式会社

本社:大野市右近次郎33-15  
設立:1983年9月  
代表者:代表取締役 細川 亮  
事業内容:電子機器の開発・設計・製造  
資本金:3,300万円  
従業員:45名  
☎0779-65-7560



<http://www.hsdk.co.jp>



## 北伸電機株式会社

大野の山里から

充電を核に最新電子技術を発信。



福岡工業大学  
下村航士さん



### Q

業務内容を教えてください

電子機器の開発設計と製造を行っています。工場などで使われる産業機器用が主なので、みなさんが普段目にするものはあまりないと思いますが、身近なところでは、クルマのエンジンスタターのユニット、電動アシスト自転車の充電器なども手がけています。

我が社の得意分野は充電技術で、長年の実績もあり我が社の核となっています。最近ではワイヤレス給電(非接触電力伝送。金属接点を使わずに電力を供給すること)が注目されていて、その関係の仕事も多くなっています。コードレス電話やスマートフォンの充電で使われており、3年程前から我が社でも量産態勢に入りました。

### Q

多くの電子機器会社の中で生き残ってきた理由はどこにあるとお考えですか?

小さな会社なので、どんな小さな仕事でもやれるところが強みだと思っています。過去には、「1年に1台だけ」「全部で4台」という注文もありました。「お客様と一体となって開発する」という姿勢でやっています。製造部門だけでなく、開発部門も持っていたことも大きいと思います。現在のお客様はほぼ県外のメーカーです。関東圏が多く、創業当時からの付き合いのところがたくさんあります。新規のお客様は、インターネット

のホームページを見て、という方が多いです。

### Q

先輩方の仕事内容と、この会社を選んだ理由を教えてください

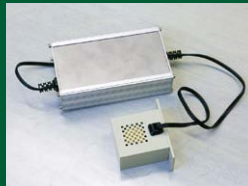
「電子基板の設計をしています。部品を選定して試作品を作り、評価と問題解決を繰り返して、量産のための書類作成まで、最短でも半年はかかります。製品が出来上がったときは本当にうれしいんですが、入社4年目なので、まだ5回ぐらいしかそれを味わっていません。ただ大変であればあるほど喜びも大きいです。大学は県外でUターンです。電気電子工学を専攻していたので、学んだことを生かせる職場ということで、この会社を選びました。でも大学の勉強だけでは足りなくて、入ってからかなり勉強しましたね。就活中のみんなには、内定をもらった後、時間があるうちに勉強をしておいた方がいいと言いたいです」(開発部長谷川俊輔さん)

「基板のハンダ付けや組み立てなどをしていきます。入社するまではハンダ付けをしたことがなかったのですが、技術を習得するまで時間がかかって大変でした。自分には向いてないのでは?とも思いましたが、「一カ所〇秒」などの目標を立てて頑張りました。今は、会社に改善提案を出して採用されるのが目標です。入社を決めたのは、見学に来た時、みんなが静かに仕事をしている雰囲気よかったです。でも、休憩時間や忘年会などはわーっと盛り上がりすぎて楽しいんですよ」(製造部遠藤絹子さん)

### 北伸電機の

ココがすごい!

### 1 今注目のワイヤレス給電も得意分野



まだまだ用途が広がる分野。北伸電機でも続々と新製品を発表している。

### 2 女性が働きやすい職場



製造部は女性が多く、会社全体でも女性が半分以上。産休・育休もしっかり取れて、職場復帰後も働きやすい職場。

### 取材 Report



北伸電機さんは電子機器の開発・設計・製造をしています。特に充電技術に自信があり、中でも私が目を引かれたものは、ワイヤレス給電という技術です。将来的にこの技術が普及したら、スマートフォンや携帯電話の充電など、色々なものに活用できそうだと思います。アットホームな雰囲気と福利厚生のしっかりとした素晴らしい会社です。従業員のみなさんはやりがいを持って生き生きと仕事をしています。将来はこういったやりがいを持って会社に勤めたいと感じました。

